

仲間たち待望の憩いの場を復活させた 黒田さんに質問してみました

Q1 最初に始めたことはなんですか？

メニュー表や営業時間など、経営計画を自分で思いつく限り考え、計画書として紙一枚に書ききりまとめ、島田掛川信用金庫へ持って行きました。行ってみると、当時担当してくれた縄巻さんが創業に向けた補助金を教えてくれるなどの行動に繋がる道筋を立てることができました。

Q2 創業までに一番困ったことは？

補助金の申請が通らなかった時に困ったと感じました。ただ書けば通ると思っていた申請書でしたが、丁寧な書き込みが必要とのことでした。そんな時、縄巻さんからEnGAWAの専門コーディネーターを紹介してもらいました。EnGAWAで補助金申請のサポートを受けたことで、無事申請が通り、開業のための設備（エアコン・ガス給湯器など）を揃えることができました。

Q3 創業してみたい人へアドバイスを！

いろいろな人に聞いてみるのが一番だと思います。私は、縄巻さんや、EnGAWAのコーディネーターだけでなく、開業前から不安だった確定申告のことでは商工会の人にもサポートしてもらっています。また、関係機関はもちろん、私は友人など周囲の人にも相談しています。EnGAWAのコーディネーターから「名刺サイズのショップカードを作ってみては」とアドバイスもらった時、パソコン作業が苦手だったため、友人で常連の嶺野さんに相談してみました。嶺野さんはパソコン作業が得意で、素敵なショップカード（左画像）を作ってくれました。

最終的な判断をするのは自分ですが、たくさんの方に意見や方法を聞いてみると、自分だけではたどり着けなかった気づきや視点が得られると思います。



市内には、一步を踏み出し「やってみたい!」を実現させた先輩創業者とその実現をサポートした応援者がいます。ここでは、先輩創業者の黒田さんと応援者の縄巻さんに実現までの道のりをインタビューしました。

Q2 開業後はどんな関係ですか？

開業後も黒田さんはお会いする度に近況報告をしてくれれます。また、お店の近くを通るとお店の外に赤提灯が灯っているのが見え、中からはお客さんたちの楽しそうな笑い声が聞こえてきます。その様子が聞こえる度に、開業できたことはもちろん、地域の活性化につながったことに喜びを感じています。

Q3 創業してみたい人へメッセージを！

創業はやってみたいとわからないことばかりで、特に情報収集が難しいと思います。どんな業種の人でも良い情報が提供できるようサポートしていきますので、ぜひ積極的に支援機関を利用してみてください！

支援機関

市内の創業者を応援する支援機関

- ・菊川市産業支援センターEnGAWA
- ・菊川市商工会
- ・島田掛川信用金庫
- ・静岡銀行
- ・清水銀行
- ・浜松いわた信用金庫
- ・日本政策金融公庫
- ・遠州夢咲農業協同組合

支援機関が一丸となって
応援します！



まずは相談から、
想いをカタチにする一步を踏み出しませんか？
たくさんの「やってみたい!」をお待ちしています